

1 整数の見方を復習しましょう。

1 から 20 までの数を 2 でわりきれぬ数と
2 でわりきれぬ数に分けましょう。

整数を偶数と奇数に分けてみましょう。



2 でわりきれぬ数... ()

2 でわりきれぬ数... ()

2 でわりきれぬ整数を ()

2 でわりきれぬ整数を () といいます。

0 は、() です。

2 偶数と奇数について考えましよう。

(1) 偶数を でかこみましよう。

【 0、 10、 23、 27、 28、 30、 33、 35、 38 】

(2) () に言葉や数字を入れましよう。

860 は () です。わけは、() で () からです。

奇数と奇数をたすと () になります。

偶数と偶数をたすと () になります。

教科書 38・39 ページを見て、復習ましよう。

むずしかった問題の番号に色をぬって、もう一度復習ましよう。

1 整数の見方を復習しましょう。

1から20までの数を 2でわりきれぬ数と
2でわりきれぬ数に分けましよう。

整数を偶数と奇数に分けてましよう。



2でわりきれぬ数... (2, 4, 6, 8, 10, 12, 14, 16, 18, 20)

2でわりきれぬ数... (1, 3, 5, 7, 9, 11, 13, 15, 17, 19)

2でわりきれぬ整数を (偶数)

2でわりきれぬ整数を (奇数) といいましよう。

0は、(偶数) です。

2 偶数と奇数について考えましよう。

(1) 偶数を でかこみましよう。

【 0、 10、 23、 27、 28、 30、 33、 35、 38 】

(2) () に言葉や数字を入れましよう。

860は(偶数) です。わけは、(2)で(わりきれぬ) からです。

奇数と奇数をたすと(偶数) になりましよう。

偶数と偶数をたすと(偶数) になりましよう。

教科書38・39ページを見て、復習ましよう。

むずしかった問題の番号に色をぬって、もう一度復習ましよう。